



平成28年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月8日  
東

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所  
コード番号 9632 URL <http://subaru-kougyou.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 憲治  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 松丸 光成 (TEL) (03) 3213-2861  
管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成27年12月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第3四半期の連結業績 (平成27年2月1日～平成27年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第3四半期	14,853	△1.8	1,558	△3.4	1,584	△3.5	955	△2.3
27年1月期第3四半期	15,126	14.6	1,613	82.5	1,642	77.7	978	79.9

(注) 包括利益 28年1月期第3四半期 971百万円( 0.1%) 27年1月期第3四半期 970百万円( 72.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第3四半期	36.61	—
27年1月期第3四半期	37.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年1月期第3四半期	21,245	17,970	82.6
27年1月期	20,870	17,296	80.9

(参考) 自己資本 28年1月期第3四半期 17,554百万円 27年1月期 16,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	3.75	—	6.25	10.00
28年1月期	—	3.75	—	—	—
28年1月期(予想)	—	—	—	7.25	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成28年1月期の期末配当金(予想)7円25銭には、特別配当2円50銭、記念配当1円が含まれております。詳細は、本日付で別途公表いたしました「配当予想の修正(特別配当・創立70周年記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年1月期の連結業績予想 (平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,800	△1.4	1,710	△3.8	1,740	△4.1	1,150	8.9	44.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年1月期3Q	26,620,000株	27年1月期	26,620,000株
② 期末自己株式数	28年1月期3Q	555,185株	27年1月期	479,391株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年1月期3Q	26,102,007株	27年1月期3Q	26,146,304株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調が続きましたが、中国をはじめとするアジア新興国の景気下振れの影響により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は148億5千3百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は15億5千8百万円（前年同期比3.4%減）、経常利益は15億8千4百万円（前年同期比3.5%減）、四半期純利益は9億5千5百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

道路事業：道路事業は、公共投資額が高水準で推移しているものの、前年度比では減少しており、また、建設技能者の不足や、資機材価格の上昇リスクなど、予断を許さない状況が続きました。このようななか、道路維持・補修工事において、原価管理を徹底し、積極的な技術提案や積算精度の向上を図り受注増に努め、また、完工時期が後ろ倒しとなっていた一部工事が増額で竣工したことなどもあり、当初見込みを上回る収益をあげることができました。しかしながら、除雪作業の減少などにより、売上高は125億8百万円（前年同期比3.0%減）、セグメント利益は15億8千5百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

レジャー事業：有楽町スバル座における映画興行は、期中17作品を上映し「ベトナムの風に吹かれて」をはじめ「ライアの祈り」「at Home アットホーム」などの邦画作品が好評を博しましたが、全体的には低調に推移し、売上高は前年同期を下回りました。

飲食事業は、個人消費の持ち直しに足踏みがみられるなか、各店舗において、新メニューの開発や販売促進キャンペーンの開催など来客増に努めたところ、堅調に推移しましたが、イタリア料理「ラ・ベルデ青山店」（東京都港区）が、期中6月に閉店したため、売上高は前年同期を下回りました。

なお、閉店した「ラ・ベルデ青山店」跡に、期中8月、イタリア料理「トラットリアADONE青山店」を開店いたしました。

飲食物品の販売事業は、炭酸飲料類の販売が新商品投入の効果もあり、引き続き好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

マリナー事業は、契約艇数が引き続き高水準で推移したことに加え、東京湾内最大規模のヨットレース「スバルザカップ」や夢の島・浦安両マリナーでの「マリンフェスティバル」などの各種イベントが定着化し、施設利用者の増加により、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は19億3百万円（前年同期比1.9%増）となりましたが、浦安マリナーの設備更新に伴う経費増加の影響などにより、セグメント利益は1億4百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

不動産事業：不動産事業は、吉祥寺スバルビルおよび新木場賃貸倉庫の空室率が改善したことをはじめ、不動産賃貸物件が好調に稼働したため、売上高は4億4千1百万円（前年同期比21.7%増）、セグメント利益は2億7千7百万円（前年同期比36.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等がありましたが、受取手形及び売掛金の増加、機械装置及び運搬具の増加等により前連結会計年度末に比べ3億7千4百万円増の212億4千5百万円となりました。

負債は、賞与引当金の増加等がありましたが、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べ2億9千9百万円減の32億7千4百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ6億7千4百万円増の179億7千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成27年9月8日に公表いたしました平成28年1月期通期の連結業績予想を修正しております。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,574,054	4,343,331
受取手形及び売掛金	4,077,664	4,431,297
有価証券	681,884	667,013
商品	85,270	77,625
未成工事支出金	442,594	361,044
原材料及び貯蔵品	89,848	100,993
繰延税金資産	77,475	99,226
短期貸付金	1,200,820	1,200,000
その他	167,015	170,188
貸倒引当金	△38,315	△33,379
流動資産合計	11,358,311	11,417,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,430,709	2,396,383
機械装置及び運搬具（純額）	729,299	1,628,472
土地	4,060,705	4,060,705
建設仮勘定	602,556	—
その他（純額）	124,360	132,007
有形固定資産合計	7,947,631	8,217,569
無形固定資産	31,410	26,451
投資その他の資産		
投資有価証券	135,011	134,160
繰延税金資産	53,968	55,697
差入保証金	822,721	830,051
保険積立金	406,714	443,474
その他	141,368	137,023
貸倒引当金	△26,146	△16,026
投資その他の資産合計	1,533,638	1,584,380
固定資産合計	9,512,680	9,828,402
資産合計	20,870,992	21,245,743

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,319,801	1,218,827
未払法人税等	593,459	317,919
賞与引当金	63,467	175,500
役員賞与引当金	11,550	—
その他	870,845	783,477
流動負債合計	2,859,123	2,495,724
固定負債		
繰延税金負債	9,975	22,422
退職給付に係る負債	164,777	184,185
資産除去債務	203,981	249,888
その他	336,972	322,688
固定負債合計	715,707	779,186
負債合計	3,574,831	3,274,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,057,028	1,057,028
利益剰余金	14,651,714	15,346,124
自己株式	△159,940	△193,015
株主資本合計	16,879,802	17,541,137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,900	13,052
その他の包括利益累計額合計	11,900	13,052
少数株主持分	404,457	416,642
純資産合計	17,296,160	17,970,832
負債純資産合計	20,870,992	21,245,743

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
売上高	15,126,163	14,853,607
営業費用	12,642,216	12,383,083
売上総利益	2,483,946	2,470,523
一般管理費	870,552	911,970
営業利益	1,613,394	1,558,552
営業外収益		
受取利息	4,107	3,199
受取配当金	954	848
固定資産受贈益	6,192	—
その他	21,713	26,778
営業外収益合計	32,967	30,826
営業外費用		
支払利息	379	258
その他	3,841	4,622
営業外費用合計	4,221	4,881
経常利益	1,642,140	1,584,498
特別利益		
固定資産売却益	2,997	—
投資有価証券売却益	20,288	6,795
保険解約返戻金	2,878	10,417
特別利益合計	26,164	17,212
特別損失		
固定資産売却損	428	—
減損損失	—	2,769
投資有価証券売却損	521	—
投資有価証券評価損	—	10,000
抱合せ株式消滅差損	6,246	—
その他	—	3,500
特別損失合計	7,195	16,269
税金等調整前四半期純利益	1,661,109	1,585,441
法人税、住民税及び事業税	711,551	627,728
法人税等調整額	△47,872	△13,412
法人税等合計	663,678	614,316
少数株主損益調整前四半期純利益	997,430	971,125
少数株主利益	19,063	15,580
四半期純利益	978,367	955,545



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	997,430	971,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,725	335
その他の包括利益合計	△26,725	335
四半期包括利益	970,704	971,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	959,220	956,697
少数株主に係る四半期包括利益	11,484	14,764

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	12,895,999	1,867,746	362,417	15,126,163	—	15,126,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	144	573,169	51,267	624,581	△624,581	—
計	12,896,144	2,440,916	413,684	15,750,744	△624,581	15,126,163
セグメント利益	1,651,828	128,902	204,349	1,985,080	△371,685	1,613,394

(注) 1 セグメント利益の調整額△371,685千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	12,508,672	1,903,715	441,219	14,853,607	—	14,853,607
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	564,835	56,972	621,808	△621,808	—
計	12,508,672	2,468,551	498,192	15,475,415	△621,808	14,853,607
セグメント利益	1,585,158	104,360	277,954	1,967,473	△408,920	1,558,552

(注) 1 セグメント利益の調整額△408,920千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。